

Aussies 2007 全豪サーフライフセービング選手権大会

サーフライフセービングの技術やチームワーク、体力を競い合う全豪選手権。ライフセービングの競技会としては世界最大級の規模、レベルの高さを誇るこの大会が、今年はパースのスカポロビーチで開催されます!



Logo courtesy of Surf Life Saving Australia

どんな大会?

全豪選手権大会は、サーフライフセービングの活動の知名度を上げることを、技術向上を目指し、競技の機会を提供することを目的として毎年夏の終わりに開催されている。オーストラリアのサーフライフセービングが組織化してから100周年を迎える今年は、国内外から8000人以上のライフセーバーたちが参加する見込み。チームとしては初めて日本代表選手たちも参加する。競技は30歳以上のマスターと、30歳以下のオープンに分かれて行なわれる。またこの大会の様子は4月8日、15日の午後2時からチャンネル9にて放映される予定。

Photo courtesy of Surf Life Saving WA

Photo courtesy of Surf Life Saving Australia



Photo courtesy of Surf Life Saving Australia

Photo courtesy of Surf Life Saving WA

開催概要

日時

● マスター・チャンピオンシップ

2007年3月20日(火)8:30am ~、21日(水)8:00am ~

● オープン・チャンピオンシップ

2007年3月20日(火)~25日(日)7:30am ~

※20、21日は8:00am から。

場所 スカポロビーチ

シティからスカポロビーチまでの行き方

【バス】Wellington バスステーションから400番のバス

【電車】クラークソン線のGlendalough 駅から400番または408番のバス

【フリーパス】大会期間中(3月19日から26日まで)有効のフリーパス、"Aussies Transport Pass"を購入すると、パースシティ、またはフリーマントルなどからスカポロビーチまでを走るシャトルバスを何度でも利用できる。料金は\$35で、事前の購入が必要。

詳しい競技スケジュール

マスター・チャンピオンシップ:

www.slsa.com.au/site/_content/resource/00001150-docsource.pdf

オープン・チャンピオンシップ:

www.slsa.com.au/site/_content/resource/00001149-docsource.pdf



Photo courtesy of Surf Life Saving Australia

この大会に関する詳しい情報は www.aussies2007.com

Column

ライフセーバーとライフガードの違い

ライフセーバーとは、ビーチの利用者が増える夏季に監視やパトロールを行うボランティアの人々のことである。一方ライフガードとは、地域の役所などに雇われた

公務員のことで、1年を通してパトロールや教育活動などに従事する。ビーチでは、ライフガードが“Lifeguard”と書かれた赤と黄色のユニフォームを着用している。

なぜ赤と黄色なのか

1920年~30年半ばまでは青と白のフラッグが使われていたが、1935年にオーストラリア・サーフライフセービング協会は初めて赤と黄色のフラッグを採用した(当時は斜めに配色されており、現在のデザインは1954年から)。その理由は、落水者を示す海軍のシグナルが赤と黄色だったこと、遠くからの認識のしや

ずさであった。また1939年に入ると、ライフセーバーはパトロール中には赤と黄色の帽子を被るように義務付けられた。これはトレーニングを積んだ真のライフセーバーの証ともなっており、現在このフラッグと帽子は国際ライフセービング連盟(International Life Saving Federation)でも使用されている。



Photo courtesy of Surf Life Saving WA